

国外宣教 祈りの課題 2025年2月 (この課題を祈禱会などでぜひご活用ください)

<p>はまだけん ようこ ブラジル 浜田献・陽子</p>  <p>ブラジリア アライアンス キリスト 宣教教会</p>	<p>一時帰国の全てが守られ感謝。主に全ての栄光が帰され、主のみこころにそって宣教が進められるように。ヴァルゼンボニータでの働きが益々祝され、よき協力関係の中、教会を新たに生み出していけるように。ブラジリア教会の働きが祝され、益々用いられるように、お祈りください。</p>	<p>はせべあいみ タイ 長谷部愛実</p> <p>(委託派遣宣教師) チェンマイ 日本語 キリスト 教会</p> 	<p>在住邦人の生活と信仰が守られ、新たに救われる方たちが起こされるように。日本に戻る予定の季節滞在者の求道・信仰生活が祝されるように。タイと隣国ミャンマーにおける宣教の働きに従事されている方々の守りと祝福のために。旧正月の休暇中に福音が更に広まるように、お祈りください。</p>
<p>オペレーションワールドより アジア 21 の国</p>	<p>マレーシアの中華系の教会のために。教会の一致と更なる宣教協力が実現するように。教会が社会問題や人道支援等を通して、福音を宣べ伝えていくことができるように。人々が無関心に陥らず情熱をもって宣教に取り組むことができるように。働き人が起こされるように、お祈りください。</p>	<p>世界のために</p>	<p>政治的経済的軋轢が可視化される中、世界人口の約 32% を占めるキリスト者が真剣に祈り、世界平和を実現するために行動できるように。国籍や民族を超えて、全ての人の救いを祈り願うことができるように。自らのフィルターバブルから抜け出し、世界に目を向けられるように、お祈りください。</p>
<p>オペレーションワールドより (最新の祈り) 2025/01/06</p>	<p>世界では自称「無宗教」の方が増加しているようです。1900 年には世界人口の 0.2% の人たちが無宗教と自認していたようですが、2020 年には 11.3% となったようです。大多数が中華系及びヨーロッパの人たちとのこと。ポストモダニズム文化にも福音が届くように、お祈りください。</p>	<p>中国</p>	<p>激変中のシリアにて活動中の「働き人」たちが家庭教会から派遣されているようです。人道支援を通して、良き使信を分かち合っていく中で、先日は、夢の中に現れてくださった主イエスを通して、導かれた現地の方たちがいたようです。このような働き人たちが、更に用いられるように、祈りましょう。</p>
<p>— フィリピン — フィールド・ズームアップ(※) 教会形成・アジア 21、そして世界へ…</p>			<p>国外宣教委員会</p>
<p>人口:約 1 億 98 万人 クリスチャン人口:プロテスタント 8.2%、カトリック 80.6%</p> <p>祈りの課題</p> <p>カトリック教会が多い中で、福音派の教会は成長を続けている。大都市のスラムの人々への伝道、イスラム教徒や少数民族への伝道のために教会が用いられるように祈ろう。フィリピン教会から現在3000人の宣教師が世界に派遣されている。引き続き、フィリピンの教会が世界宣教のために用いられるように祈ろう。</p>			<p>「主とその御力を尋ね求めよ。絶えず御顔を慕い求めよ。」(詩篇 105:4)。わたしたちも、日々、主を求めたいと思います。そのために、わたしたちに与えられている恵みが祈りだと思えます。祈りの時間を通して、主との交わりが深められることによって、わたしたちをも主が用いてくださいますように。</p>

(※)フィールド・ズームアップの祈禱課題は「Pray for the World」(IVP Books 2015)を参照。国の人口などのデータは外務省HP及びCIA The World Factbookを参照。